

# 入院診療計画書（リツキサン投与を受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID  
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME 様  
症状

@PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 号室



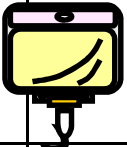
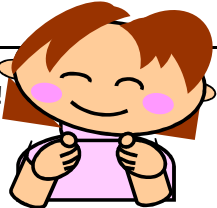
担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	治療日	治療翌日 退院
目標	治療の内容や副作用について理解することができる	治療が安全に実施できる	入院前の生活を送ることができる 退院後の生活に制限がない
検査	血液、尿検査、心電図、レントゲン		
治療・処置	午前中に点滴を開始します。治療薬が入ります。 治療後、点滴は翌日までロックして確保しておきます。		
観察	体温・脈拍・血圧測定をします	治療薬開始から終了まで、心拍・酸素飽和度モニターをつけます。 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を、医師の指示通りの時間で測定します。 気分が悪いときなどは看護師へお知らせ下さい。	 お大事に！
注射・内服	 薬剤師と看護師が内服薬を確認します。	治療薬のアレルギー予防のため、投与開始30分前に抗ヒスタミン薬の注射と解熱鎮痛剤の内服があります。 点滴をします。副作用がないか確認しながら、徐々に速度を上げていきます。	
食事	特に制限はありません	治療中の制限はありません。	点滴をしている時は・・・ 動く時に点滴の管を引っ張ったり、引っ掛けたり、身体の下に敷かないように注意しましょう。
生活・行動	治療中の制限はありません。	治療薬の点滴中は、ベッド上で安静に過ごしましょう。	こんな時は看護師にお知らせ下さい！ ① 点滴周囲の不快感、やけるような感じ、違和感、圧迫感、しびれ、痛みがある ② 点滴の先端部に発赤・はれがある ③ 点滴の落ち（滴下）が悪い ④ 絆創膏がはがれかかっている ※数時間から数日たってから抜去部位に症状が出る場合もあります。放置すると症状を悪化させることがあります。
説明	・看護師から入院生活について、説明があります。 ・医師から化学療法の方法、副作用について説明があります。	がんばりましょう！ 	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No.258) 承認月日 (2017年6月29日)

<b>特別な栄養管理の必要性</b>
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：	続柄：
-----	-----